



成果報告会



すみれ幼稚園

増本 博宣 園長

Topics

1. 「すみれ幼稚園」の紹介
2. 働き方改革を推進した背景
3. 今回の取り組み
4. 総括とこれから

1.「すみれ幼稚園」の紹介



施設概要

施設種別 : 認定こども園

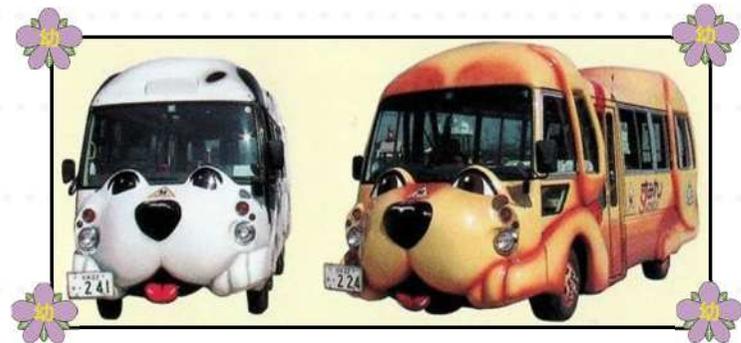
設置主体 : 学校法人 唐津学園

所在地 : 唐津市

設立日 : 昭和53年4月

定員 : 180名

職員数 : 49名



「唐津学園」の紹介とすみれ幼稚園



「すみれ幼稚園」の特色

・広大な果樹園等での自然体験活動



・豊かな感性を磨く『絵画や音楽活動・創作活動の充実』



・『立腰教育』（あいさつ・へんじ・くつならべ）

教育・保育の風景



シャボン玉あそび



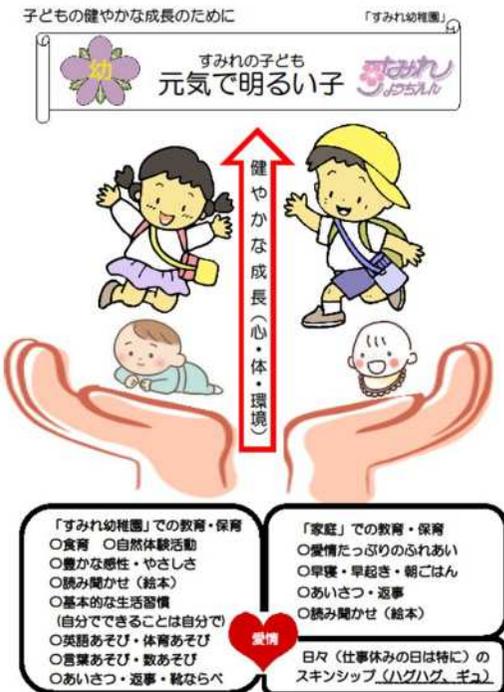
誕生日会でのパフォーマンス



年少少クラス
参観日



七夕会



「元気で明るい子」
の育成へ向けて

「すみれ幼稚園」の職員自慢



研修会に意欲的に参加



お芋ケーキの出来上がり
こどもの世界をひろげます



あたたかいまなざしで保育

皆さん、いつもありがとうございます！



先生方一人一人の努力・協力で、すみれのこどもたちの今があります。
明るく、にこやかな表情と愛情たっぷりの日々の保育・食育のおかげで、
こどもたちは笑顔いっぱい成長しています。
全ての先生方に、感謝・感謝です。

また、果樹園は、理事長はじめ、皆さんののおかげで成り立っています。
これからもよろしくお願いいたします。

2.働き方改革を推進した背景



認定こども園への移行に伴い・・・

幼稚園から認定こどもへ移行したことで、業務負担が高まり、
残業の増加や休憩取得が難しくなるなど課題が増えてきました



これまで実施してきたこと

これまで業務改善やICT導入などを積極的に進めてきましたが・・・

	施策	背景	開始年度
1	正職員のバス乗車をしなくてよいように	1号認定園児の送迎バスを運行しているが、バス乗車の職員を配置するため、朝の時間に担当がいないクラスがあったため、非常勤職員で担当することとした。	2012年
2	行事内容の削減（誕生会）	誕生会の内容が、誕生した時の写真等を映し出し、準備と時間が多くかかるものだったため、内容を変更。	2016年
3	メール配信システムの構築 グーグルフォームの活用	保護者への連絡がプリント・電話が中心だったため、保護者や職員へのメール配信システムを構築し、ペーパーレスを目指した。	2017年
4	日常写真の販売 個人スマホでの撮影を禁止	職員が、子どもの園生活のようすを撮り、写真販売をしていたが、枚数を制限したり職員が準備することをやめたりしてきている。	2018年
5	登降園システムの導入	現在は、園児の登降園管理。保護者の連絡アプリとして活用中。	2019年
6	園内Wifiの完備	園内全てでネットが活用できるように整備。 各教室に1台、タブレット設置。	2022年
8	運動会 伝統種目の変更 (年長：鼓笛、年中：組体操)	運動会伝統の種目であったが、園児に適した内容であるか再考し、変更した。	2024年
9	保護者への配付物の削減 「よいこのお知らせ」	職員が家に持ち帰っている仕事内容として、各学期末に作成していた「よいこのお知らせ」があったので、廃止。現在、それに代わるものを模索中。	
10	年間活動の削減 (よもぎ餅づくり・餅つき)	餅による誤飲や餅つきによる食中毒の危険性、及び年間活動の減少を考え、廃止。	
11	月末統計（出席簿）、 登降園システムを活用	以前は、担当がエクセルシートに入力し、紙で提出していた。	
12	園だより、学年だより、給食献立、 給食だより、お知らせ等のデータ配信	印刷して、二つ折りにし、クラス別に配っていた。	
13	預り保育の予定表を保護者入力 (Web) データで集計	保護者に予定表を配付し回収、集計していた。	

しかしながら…

職員の休憩取得や職員同士の人間関係等の課題も新たに発生し、
対応を進めるために本事業へ申込をしました



3. 今回の取り組み



現状の把握

認定こども園への移行に伴い、これまで様々な改善を進めていくことで、改善できたこともあれば、そこまで改善されなかったこともありました。

コンサルタントからのアドバイスもあり、まずは職員が感じていることを把握する為、アンケートを取得し、率直な意見を確認することにしました。

アンケート 

【参考】職員からの意見_1/2

- ・職員間の噂話・相手を思いやる気持ち。
- ・以前のように人間関係が良くなるよう努力が必要だと思う。
- ・自由な保育ではあるが、保育のあり方や他の職員への関わり方等の環境を改善したい。
- ・園の人間関係が円滑にいくと仕事がやりやすくなると思う。
- ・職員の離職を減らす。

【参考】職員からの意見_2/2

- ・休憩がとれ、バランスよく仕事ができるように。休憩がとれるくらいの仕事量にする。
- ・仕事量については、いろいろな行事、活動が増えすぎてしまい大変になってしまっていると思う。
- ・働き方改革をして下さって、働きやすくなった。今年度は、仕事(保育)もプライベートも充実している先生が増えたように思う。
- ・家庭の事情や、体調不良などで、迷惑をかけています。大変な中でも、休みをいただいています。

アンケート結果を踏まえて

アンケート結果から、休憩や残業等についてはこれまでの施策効果が一定あることがわかりました。

ただし、一部働き方が変わっていないこと（変えられない環境）や管理職に対する不満や人間関係に関する意見もありました。

そこで、更なる業務改善による働き方改革の推進と園運営の方針共有等のコミュニケーション改善が必要と感じました。

目的・目標の設定

目的

「元気で明るい子」の育成のために
「元気で明るい職員・職場」づくりを目指す

目標

- ① ゆとりのある職場環境：時間のゆとりがある、気持ちのゆとりがある
- ② 子どもについて語り合う組織：語り合う職員関係、語り合う時間がある

アクション（1）全体方針の共有

アクション詳細

■ 課題

施策に関する意図や時期に関する職員不満があり、管理職・職員の方向性が一致していない状況があった

■ 対応

次年度以降に向けた方針発表を実施。
また、職員からの意見を踏まえ、園の運営方針を明示することを今後行うこととした



参考事例：方針資料の作成

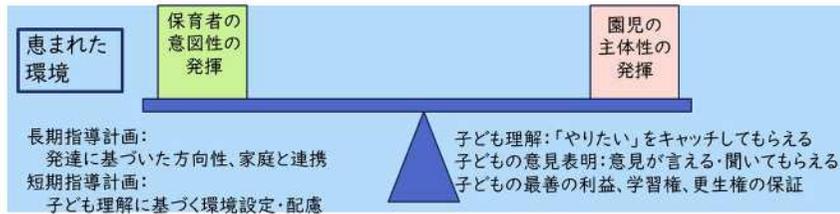
改革推進の意図

保育理念を実現するチーム保育

すみれ幼稚園 保育・教育理念(建学の精神)

元気で明るい子に育てる

●園児の健全な発育を目標に
園児の主体性と保育者の意図性を図りながら、
恵まれた環境を生かし、進んで身体を動かし、生き生き伸び伸びと活動する。



今後の園運営方針

1. 働き方改革について

すみれ幼稚園の今までとこれから

目的

「元気で明るい子」の育成のために
「元気で明るい職員・職場」づくりを目指す

目標

- ・ICT利用について、効果的な運用について共通理解を図る。
- ・文書事務の改善（ICT含）を行い、時間的ゆとりを生み出し日々の保育を語り合う時間（研修等）を設定し、職員の保育観を高める。
- ・保育者が心理的ゆとりを持ち、良好な人間関係の中で保育を語り合い、より良い保育の方向性を作り、それらを子どもたちに還元し続ける職場環境を目指す。…チーム保育（すみれ幼稚園で、働きたいと思える職場環境づくり）

参考事例：方針会議の実施

方針説明



ディスカッション



アクション（2）ICTの利用促進

アクション詳細

■ 課題

業務改善を進めてきたが、一部休憩取得ができない職員や、残業が多い職員がいる

■ 対応

ICT活用について改善余地があるものの、推進については、職員の巻き込みが必要な為、担当者を任命し、推進を進める検討を始めた。



参考事例：ICT担当の任命

乳児クラス



幼児クラス



2022年10月1日

お知らせ

承認から10日以内に原本差し出します。戸籍簿が欠損・返却済みの場合は、次年度に行います。

また、承認の10日以内に原本の納品をお願いします。特許取立費で対応バックに印刷とスキャンを入り代わらせて下さい。よろしくお願ひします。

3号型が揃ってすぐに、原簿でしもん印刷をしました。その時の様子や、山の森の駅ストープで植字を作った様子やギャラリーで試します。収穫したしもんは、植字の売場にお手紙をいただきました。子どもたちがしもんをくれました。お喜ばしいしもんカードと原簿の差し戻しに感謝して、とても楽しかったです。

4.総括とこれから



取組を振り返って…

認定こども園への移行に伴い、様々な施策を実施してきましたが、改善できたこともあれば、そこまで改善されなかったこともありました。

モデル園に応募して、コンサルを受け、「現状の把握」⇒「目的・目標の明確化」⇒「手段：具体的なアクションの流れ」を文言化し、こども主体の保育をすすめていく上で必要な意識を職員と少しずつではありますが、共有できたと感じています。

また、「働き方改革」は1年または2年で行えるものではありません。課題を明確にし、目的・目標を設定しながら一つずつアクションをおこしていこうと思います。「元気で明るい子」の育成のために、「元気で明るい職員・職場づくり」を目指します。

次年度アクション（1） 更なる業務改善による職員のゆとり確保

アクション詳細

■ 内容

新年度、勤務、業務内容の「見える化」をすすめることで、業務短縮や削減できるものを明確にし、改善を進めていく。

■ 対応

- 登降園システムの新アプリ対応をすすめる。
- アプリによる保護者連絡方法の定着。
- 長期保育計画（年間計画・月案）と短期保育計画（週案）の新様式作成と記入方法を研修。
- 保育記録内容の精選。



	7:00	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30
	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00
0・1歳児	登園・荷物の整理・自由遊び				牛乳・午前中の主活動				給食準備・給食		午睡		おやつ		午後の活動・降園準備・降園									
2歳児	登園・荷物の整理・自由遊び				牛乳・午前中の主活動				給食準備・給食		午睡・1号降園		おやつ		午後の活動・降園準備		居残り・降園							
3歳児(運動会前)	登園・荷物の整理・自由遊び				午前中の主活動				給食準備・給食		午睡・1号降園		おやつ		居残り・降園準備		居残り・降園							
3歳児(運動会后)	登園・荷物の整理・自由遊び				午前中の主活動				給食準備・給食		午後保育・1号降園		おやつ		居残り・降園準備		居残り・降園							
4・5歳児	登園・荷物の整理・自由遊び				午前中の主活動				給食準備・給食		午後保育・1号降園		おやつ		居残り・降園準備		居残り・降園							

次年度アクション（２）チーム保育ができる体制の構築

アクション詳細

■ 内容

保育者が心理的ゆとりを持ち、
好きな人間関係の中で保育を語り合い、
よりよい保育の方向性をつくる。

■ 対応

- 「こんなことしたいけどどう思う」のような、
保育を語り合う関係の構築。
- こどもの気づきを記入する共有ボードの設置。
- 保育方針の共通認識（チーム保育）
- 行事・活動を考える視点の提示





ご清聴ありがとうございました。